


今までの制服・これからの制服
～女子夏服の見直しを通して～

朝日町立朝日中学校PTA

研究主題の背景

昭和57年に泊中学校と小川中学校が統合した時の制服

- ・男子 学ラン 夏はカッターシャツ
- ・女子 セーラー服 夏はブラウス



昭和 → 平成 → 令和

40年間変化なく着用されている



ランチルームでの全校給食



透けている

**女子生徒の夏服は
気にはなっていた**

具体的実践研究の内容

女子夏服見直しの流れ
～検討委員会の立ち上げ～

**①女子夏服検討委員会の
立ち上げ**

委員会のメンバー

- PTA運営役員
- 2年生の保護者代表
- 教員 校長、教頭、
生活指導主事、学年主任

②アンケートの実施
(PTA特別アンケート)

**③検討委員会での情報・意見交換、
条件の絞り込みなど方向性の決定を
行い4つの案に絞り込み**

④ 4つの案を提示し、保護者による投票の実施（9月体育大会昼食時）

⑤ 生徒、教職員によるオンライン投票

⑥ 投票結果を参考に検討委員会で新しい女子夏服を決定

⑦ 正面玄関にて発表

⑧ 検討委員会の振り返り

アンケートの実施と考察

約9割の保護者が改善の余地あり

現在の制服の問題点

デザインが昭和である

生地が薄くて下着がすける

スカートの中にインするため、動くと裾が出てきてだらしない

下着の色が限定される

変更にあたり重視したいところ

透けない素材

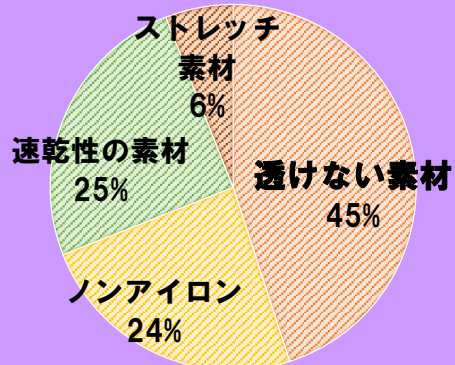
ボディラインが出ない形

速乾性のあるデザイン

かわいいデザイン

スラックスにもスカートにも合うデザイン

【保護者が重視するところ】



4つのモデル選定

要望の多かった生地を選定から開始

透けない

ノンアイロン

速乾性

ストレッチ素材

4つのモデル案



生徒・保護者・教職員投票

9月3日体育大会の昼食時に 保護者投票を実施

(投票率42%)

9月15日生徒と教職員が、 オンラインでの投票

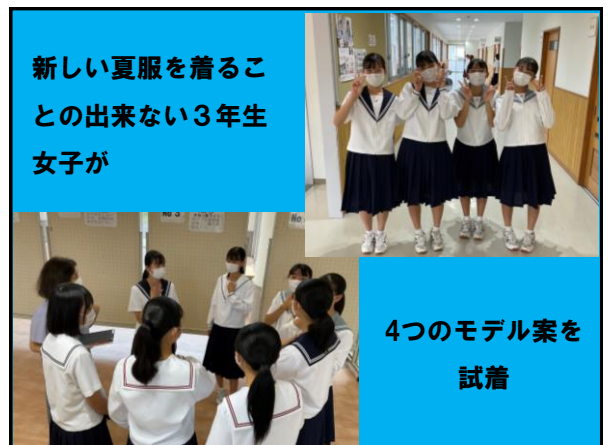
(投票率ともに90%)



3年生の後輩への思い

後輩のために責任を持って選んでほしい

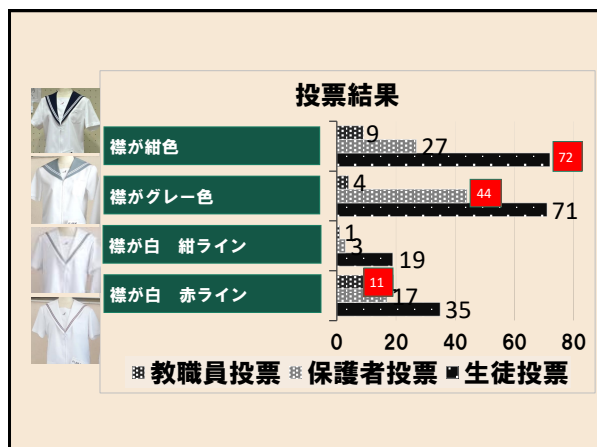
新しい夏服を着ること
の出来ない3年生
女子が



4つのモデル案を
試着

新しい女子夏服の選定

投票結果は、生徒、保護者、教職員で支持するモデル案が異なりました。



生徒が「襟が紺色」を選んだ理由とは

- ・スカートの色と統一感があるから（1年生）
- ・紺色の襟は遠くから見てもはっきりすると思ったから（2年生）
- ・気品があって落ち着いていて朝中にふさわしいから（3年生）



保護者が「襟がグレー色」を選んだ理由とは

- ・ 汚れ対策
- ・ かわいい
- ・ 襟開きが小さい



教職員が「襟が白色に赤ライン」を選んだ理由は

- ・ 冬服の赤ラインと同じ
- ・ 県内で赤ラインの学校がない
- ・ 朝日中学校らしい

投票結果を参考に検討委員会で新しい女子夏服の選定



～重要視した決定事項～

- ・ 生徒の意見
- ・ 選択に挙げた理由

などの思いを最優先にするべきとの意見が多く出た事から、生徒がより多く投票したこちらに決定！



襟が紺色



10月5日 登校に合わせて正面玄関にて発表



10月5日 登校に合わせて正面玄関にて発表

検討委員会の振り返り

- ・ 軽い気持ちで考えていたが、進めていく上で意外と難しいと感じました。
- ・ 制服を試着してもらったところ子ども達からの貴重な意見がありました。

- ・ 袖の部分の締め付け具合
- ・ 腕を動かした時に感じる圧迫感
- ・ 掃除を行う時の肩回りや背中
の違和感や着丈の心配

指摘を受けた箇所については、業者と調整を行い、機動性や着心地を改善しながら理想の制服に仕上げるための最終作業をおこなっているところです。

子供たちも検討委員会に最初から加えたほうがよかったのではないかと、との意見がありました。今後の制服見直しには子ども達も委員として参加することが必要であるとの認識を持ちました。

実践の評価と残された問題点

「女子夏服検討委員会」

校長先生、教職員、PTA役員保護者や学校側からの要望や思いを話し合うことができました。制服業者も入ることで、価格、デザイン、生地、性能などの細かなところまで検討することができまし



業者との打合せ



業者との打合せ

まとめ

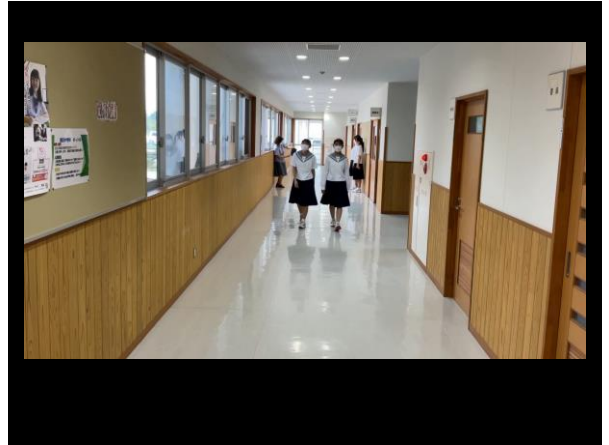
コロナ禍での気づきからのスタート
PTA でなんとかしたいとの危機感
を持ってプラスに取組んだのが、
「女子夏服の見直し」です。

制服が保護者の経済的負担から成り
立っていることから、PTAが中心と
なって検討委員会を立ち上げまし
た。

子ども達にも投票してもらい、
生徒、保護者、教職員の意見を集め
て最終的に検討委員会で決めまし
た。

子ども達を含めみんなで考え意見
を出し合っってひとつの新しい形を示
せたことは、PTAとして大変有意義
でした。

何より、子ども達が笑顔でこの制服を着てのびのびと学校生活を送って
くれることを願っています。



ご清聴ありがとうございました